



第114期 中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで



NOK株式会社

(証券コード 7240)



取締役会長 鶴 正登 取締役社長 土居 清志

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

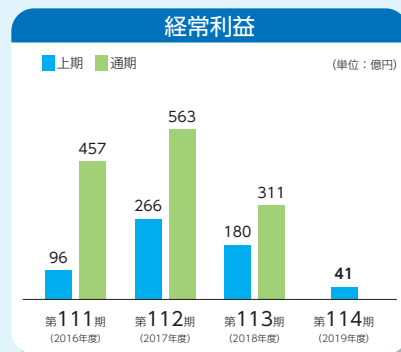
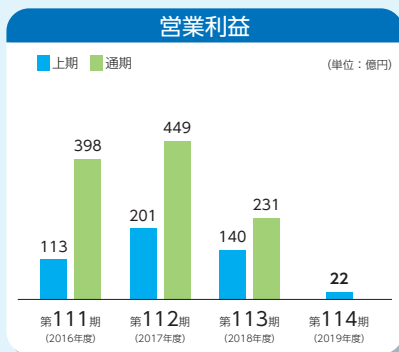
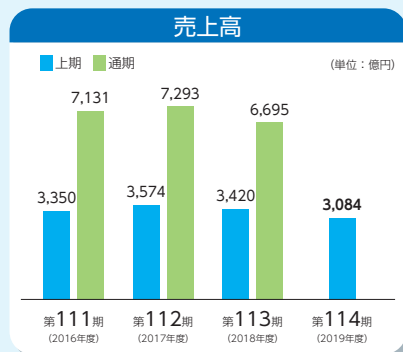
ここに、当社グループの第114期上期（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の中間報告書をお届け申しあげ、当上期の業績につきご報告させていただきますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

当社グループは、経営の基本として「技術に裏打ちされた独自性ある、かつ社会に有用な商品の世界中で安くつくり適正価格で売る」ことにより高い収益力を持つ強い企業集団をつくりあげることが重要と考え、この考えに基づき事業経営を展開しております。

当上期の当社グループを取り巻く経営環境については、国内においては、国内需要には底堅さがみられるものの、中国向けを中心とした輸出の減少を背景に停滞感を強めています。海外においては、中国経済は内需の回復が遅れているほか、米国による関税の引き上げにより外需も低迷し、減速感が強まっています。さらに、米中間の貿易摩擦の影響から海外の経済は先行き不透明な状況が続いています。

こうした状況の下、当社グループは将来を見据えて持続的に成長発展していけるよう、各種施策を推進してまいります。

財務ハイライト（連結）



(注) 財務ハイライト（連結）に記載の金額は、表示単位未満を四捨五入しております。



当上期の連結業績といたしましては、売上高は3,083億6千4百万円（前年同期対比9.8%の減収）、営業利益は21億6千4百万円（前年同期対比84.6%の減益）、経常利益は40億8千1百万円（前年同期対比77.4%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億7千万円（前年同期対比85.8%の減益）となりました。

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、国内は引き続き緩やかな回復が続けていくとみられますが、米中貿易摩擦の影響等による中国経済の成長鈍化等の先行き不透明感があり、世界経済は予断を許さない状況であります。

シール事業では、国内では、需要は底堅く推移しています。一方海外では、中国、北米での需要は停滞局面に入っています。その中で、競合他社との競争激化が見込まれるため、営業・生産・技術一体となり、拡販の推進、最適地生産による生産体制の効率化に取り組むとともに、品質の向上についても引き続き取り組んでまいります。

電子部品事業では、スマートフォンについては、買い替えサイクルの長期化による市場の縮小とともに、5G回線の本格普及前の買い控え影響も出ております。また、ハードディスクドライブについては、サーバー用途は微減でしたが、モバイル用途で大幅な生産減となっております。これらに対応するべく、自動車向け、および新た

な用途への拡販を推進するとともに、全社一丸となった変動に強い体質づくりと、品質のさらなる向上について引き続き取り組んでまいります。

ロール事業では、事務機業界はカラー機の伸長はあるものの、生産台数は横ばいで推移しました。これに対応するべく、営業・技術一体による品質・コスト面での競争力向上、新製品の開発によるさらなる拡販を図るとともに、経営効率をより一層高めて収益力の向上に取り組んでまいります。

これらの施策を着実に実行して、持続的な成長を目指し、全グループ一丸となって邁進してゆく所存であります。

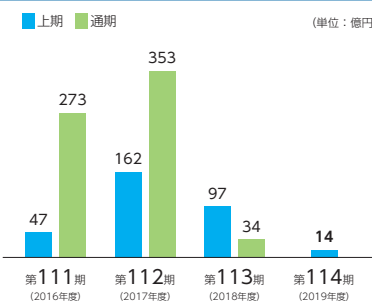
なお、当期の中間配当金につきましては、1株につき25円とすることといたしました。

以上、当社といたしましては、今後も株主の皆様のご期待に応えるべく、鋭意努力してまいります所存であります。

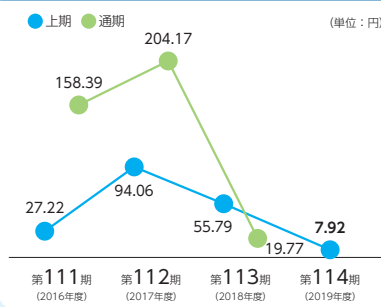
株主の皆様におかれましては、当社グループを取り巻く環境と経営の方向、さらには私どもの決意の程に深くご理解をいただき、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

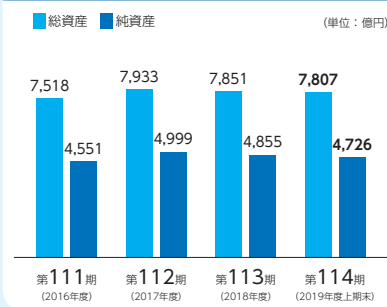
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



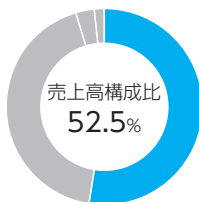
1株当たり上期(当期)純利益



総資産／純資産



事業別の状況 (連結) ● Business Overview (consolidated)



シール事業

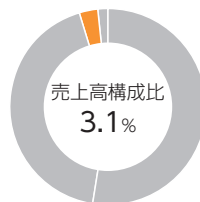
■ 売上高	1,618億8千5百万円
前年同期対比	5.8% ↑
■ 営業利益	115億7千2百万円
前年同期対比	37.0% ↑

自動車向けについては、国内での需要は底堅く推移しています。しかし、中国での需要回復が遅れていること等により販売は減少しました。また、一般産業機械向けについては、建設機械、工作機械、ロボット向け等の需要が減少したことにより販売は減少しました。



オイルシール

その結果、売上高は1,618億8千5百万円（前年同期対比5.8%の減収）となりました。営業利益は、販売の減少、および人件費・経費の増加等により、115億7千2百万円（前年同期対比37.0%の減益）となりました。



ロール事業

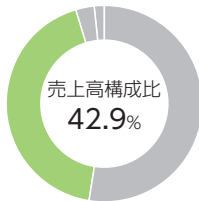
■ 売上高	95億3千8百万円
前年同期対比	8.3% ↓
■ 営業損失	1億3千4百万円
前年同期は5千2百万円の営業利益	

プリンター向けの需要が減少したことにより販売は減少しました。

その結果、売上高は95億3千8百万円（前年同期対比8.3%の減収）となりました。営業損失は、経費等の削減に努めましたが販売減少の影響が大きく、1億3千4百万円（前年同期は5千2百万円の営業利益）となりました。



現像ロール・帯電ロール



電子部品事業

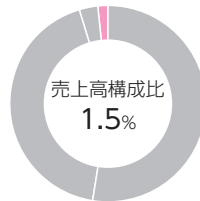
■ 売上高	1,323億3千2百万円
前年同期対比	14.2% ↓
■ 営業損失	97億7千9百万円
前年同期は50億8千8百万円の営業損失	

スマートフォン、ハードディスクドライブ、自動車向け等の市場低迷の影響、特にスマートフォン向けについては、FPCの需要停滞、および競争激化の影響等もあり販売が減少しました。



フレキシブルサーキット (FPC)

その結果、売上高は1,323億3千2百万円（前年同期対比14.2%の減収）となりました。営業損失は、償却費の減少効果等はあったものの、大幅な減収により、97億7千9百万円（前年同期は50億8千8百万円の営業損失）となりました。



その他事業

■ 売上高	46億8百万円
前年同期対比	15.8% ↓
■ 営業利益	4億7千3百万円
前年同期対比	33.1% ↓

特殊潤滑剤等のその他事業では、売上高は46億8百万円（前年同期対比15.8%の減収）となりました。営業利益は、4億7千3百万円（前年同期対比33.1%の減益）となりました。



特殊潤滑剤

低トルクシールリング TS-Ring

世界No.1技術☆2018年度 日本トライボロジー学会技術賞受賞

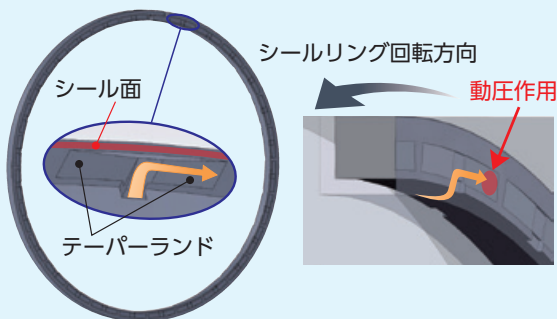
自動車用自動変速機（AT/CVT）には種々のシール部品が採用されています。中でも、高圧、高速しゅう動環境で複数使用される回転用シールリングには、昨今の環境問題を背景に、自動車の低燃費化に寄与する低トルク化のニーズは非常に高くなっています。

NOKではこれらニーズに対応する、大幅な低トルク効果が得られるシールリング（TS-Ring）を開発しました。

NOKのシール技術により自動車の燃費向上を支え、地球環境に貢献してまいります。



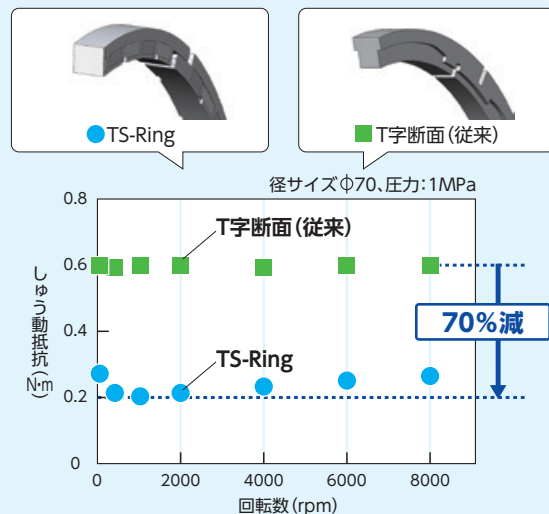
TS-Ringのメカニズム



▶ シールリングしゅう動面に動圧作用を発生させる微細な溝を付与

▶ 動圧作用により、しゅう動面に油膜を形成し摩擦係数を低減

TS-Ringのトルク低減効果



会社概要

(2019年9月30日現在)

商 号	NOK株式会社 (英文 NOK CORPORATION)
本 社 所 在 地	〒108-0073 東京都港区三田3丁目13番12号 三田MTビル (登記上の本店所在地 東京都港区芝大門1丁目12番15号) 電話 03 (3432) 4211 ホームページアドレス http://www.nok.co.jp
設 立	1939年12月2日
資 本 金	23,335百万円
従 業 員 数	3,550名 (当社グループの従業員数：41,745名)
主要な事業所	支 店 仙台、水戸、宇都宮、熊谷、東京、松本、 多摩、神奈川、富士、浜松、安城第一、 安城第二、名古屋、大阪第一、大阪第二、 広島、福岡 事業場 福島、二本松、北茨城、つくば、静岡、 東海、鳥取、熊本 研究所 湘南開発センター (藤沢)

主要なグループ会社

シール事業

【主要製品】
オイルシール
Oリング
防振ゴム
樹脂加工品
ガasket
化学合成品
メカニカルシール

ユニマテック株式会社 (茨城県北茨城市)
NOKエラストマー株式会社 (福岡県嘉麻市)
NOKフガクエンジニアリング株式会社 (静岡県菊川市)
佐賀NOK株式会社 (佐賀県嬉野市)
タイNOK Co.,Ltd. (タイ チョンブリー県)
無錫NOKフロイデンベルグCo.,Ltd. (中国 江蘇省無錫市)
NOKアジア Co.,Pte.Ltd. (シンガポール)
関西NOK販売株式会社 (大阪府大阪市)
NOKフロイデンベルググループセールスチャイナCo.,Ltd. (中国 上海市)

取締役・監査役および執行役員

(2019年11月1日現在)

取締役	監査役
取締役会長 ※ 鶴 正 登	常勤監査役 藤 井 雅 信
取締役社長 ※ 土 居 清 志	常勤監査役 森 良 次
専務取締役 ※ 飯 田 二 郎	監査役 (社外) 小 林 修
専務取締役 ※ 黒 木 安 彦	監査役 (社外) 小 川 秀 樹
専務取締役 渡 邊 哲 哲	監査役 (社外) 梶 谷 篤
専務取締役 長 澤 晋 治	
取締役 (社外) 法 眼 健 作	
取締役 (社外) 藤 岡 誠	

(注)「※」の各氏は代表取締役であります。

執行役員

常務執行役員 沢 木 新 一	執行役員 山 崎 幸 夫
常務執行役員 矢 野 武 臣	執行役員 樋 本 章 治
常務執行役員 中 村 哲 也	執行役員 小 林 正 信
常務執行役員 黒 木 雄 一	執行役員 中 山 富 雄
常務執行役員 藤 本 和 彦	執行役員 鎌 田 浩
常務執行役員 菅 谷 良 裕	執行役員 齋 藤 慶 胤
常務執行役員 高 橋 則 幸	執行役員 石 田 光 弘
常務執行役員 折 田 純 一	執行役員 池 崎 雅 人

電子部品事業

【主要製品】
フレキシブルサーキット
プレジジョンコンポーネント

日本メクトロン株式会社 (東京都港区)
メクテックCorp. 台湾 (台湾 高雄市)
メクテックマニファクチャリングCorp.タイLtd. (タイ アユタヤ県)
メクテックマニファクチャリングCorp.珠海Ltd. (中国 広東省珠海市)
メクテックマニファクチャリングCorp.蘇州Ltd. (中国 江蘇省蘇州市)
メクテックマニファクチャリングCorp.ベトナムLtd. (ベトナム フンイエン省)
メクテックプレジジョンコンポーネント タイLtd. (タイ アユタヤ県)
メクテックCorp. 香港Ltd. (中国 香港)

ロール事業

【主要製品】
事務機用ロール製品

シンジータック株式会社 (神奈川県横須賀市)
久喜ロール工業株式会社 (埼玉県 久喜市)
シンジータックベトナムCo.,Ltd. (ベトナム ハイフォン市)
シンジータック香港Co.,Ltd. (中国 香港)

その他事業

【主要製品】
特殊潤滑剤
その他

NOKクリューバー株式会社 (茨城県北茨城市)



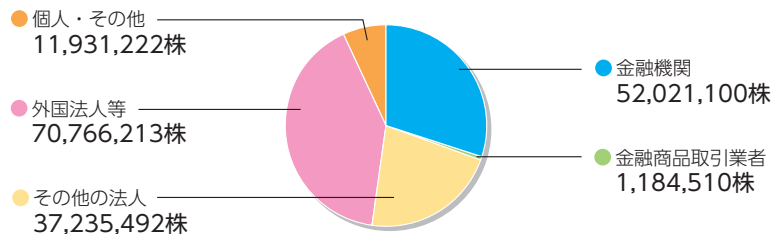
株式の状況

(2019年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 600,000,000株
- 発行済株式の総数 173,138,537株
- 株主数 9,253名
- 大株主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
フロイデンベルグ・エス・エー	43,457	25.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	9,109	5.3
正和地所株式会社	8,773	5.1
第一生命保険株式会社	8,000	4.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	7,310	4.2
トヨタ自動車株式会社	6,809	3.9
株式会社三井住友銀行	4,270	2.5
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	3,036	1.8
株式会社SMBC信託銀行 (株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	3,000	1.7
NOK持株会	2,185	1.3

● 所有者別株式数



事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	6月
配当金受領株主 確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公 告 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.nok.co.jp (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います)
単 元 株 式 数	100株
上 場 取 引 所	東京証券取引所 市場第1部 略称: NOK (コード7240)

ホームページのご案内

当社の決算情報をはじめ、当社をより理解していただくためのさまざまな情報を掲載しております。

<http://www.nok.co.jp/ir/>

NOK IR

検索

トップページ



IR 情報



【お知らせ】

1. 住所変更等のお手続きについて

- (1) 株主様の住所変更等各種お手続きにつきましては、株主様が口座を開設された口座管理機関（証券会社等）で承ります。お手続きの詳細につきましては、お取引のある証券会社等にお問い合わせください（株主名簿管理人ではお取り扱いできませんのでご注意ください）。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

2. 未受領の配当金について

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

3. 株式に関するマイナンバー制度のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係手続きで必要となります。このため、株主様からマイナンバーをお届出いただく必要がございます（お問い合わせ先は「1. 住所変更等のお手続きについて」と同様になります）。

単元未満株式の買取請求のご案内

～単元未満株式（100株未満）をお持ちの場合～

株主様が所有されている単元未満株式（100株未満の株式）につきましては、証券市場での売買ができない等制約がございます。単元未満株式は、当社に対し時価で売却（買取請求）できますので、ご希望の株主様は次の通りお問い合わせください。

- (1) 証券会社等の口座に記録された単元未満株式の買取請求手続き・手数料等の詳細につきましては、お取引のある証券会社等にお問い合わせください。
- (2) 特別口座に記録された単元未満株式は、当社所定の手続きにより時価で売却（手数料無料）することができます。お手続きの詳細につきましては、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。